

エコアクション21 環境経営レポート 2024



エコアクション21[®]
認証・登録番号0000334



Futaba
株式会社双葉店飾社

57期 (2023年7月1日~2024年6月30日)

作成日 : 2024年 7月20日

目次

index

1.SDGsへの取り組み	03
2.環境経営方針	04
3.組織の概要	05
4.環境経営目的とその実績	06
5.環境経営活動計画	07~11
6.環境関連法規	12
7.次年度の取組内容	13
8.代表者による	14

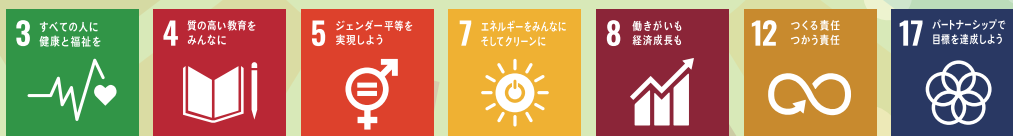
1.SDGsへの取り組み

Sustainable TEAM FUTABA

質の高い仕事に誇りを持ち、業務を通じて新たな価値を創出し
持続可能な社会の実現に貢献していきます。

私たちは、良いチームワークで、それぞれのブランドの価値を高める事で
地域社会に必要とされる企業であり続けます。

*Re*START
新たな景色を共に！



私たちは、品質を向上させる取り組みを行い、より良いサービスを提供します。

私たちは、常に改善を続けていきます。

私たちは、個人でなくチームとしてスピーディーに行動します。

私たちは、環境に配慮した製品・サービスの提供を心掛けていきます。

私たちは、資源の節約、省エネルギーを推進していきます。

2.環境経営方針

【企業理念】

当社は、職業のプロとしての自覚を持ち、仕事内容の質を常に高めることに努力を惜しまず、職業の品位を落とす不正や、社会に害を及ぼす製品づくりなどは決して行わない。仕事内容そのものが社会に役立ち、その業務を通じて社会に奉仕できることを目指す。

【環境経営方針】

当社は、各事業分野において、地球環境の保全のために、環境負荷の一層の低減を図るべく、全社一丸となって、自主的・積極的に環境への取組を推進します。

〈行動指針〉

各事業活動によって生じる環境影響について、次の視点から適切な環境目的及び、環境経営目標を設定して活動する。

- ① 二酸化炭素排出量の削減をします（電気）。
- ② 廃棄物排出量の削減及び廃棄物の再生利用をします。
- ③ 環境に配慮した製品の提案をします。
- ④ 環境関連法規制や当社が約束したことを遵守します。
- ⑤ 水道使用量の削減をします。
- ⑥ 化学物質使用量の適正管理をします。
- ⑦ 地域貢献活動の推進をします。
- ⑧ 環境経営方針は全従業員に周知徹底し、マネジメントシステムを継続的に改善します。

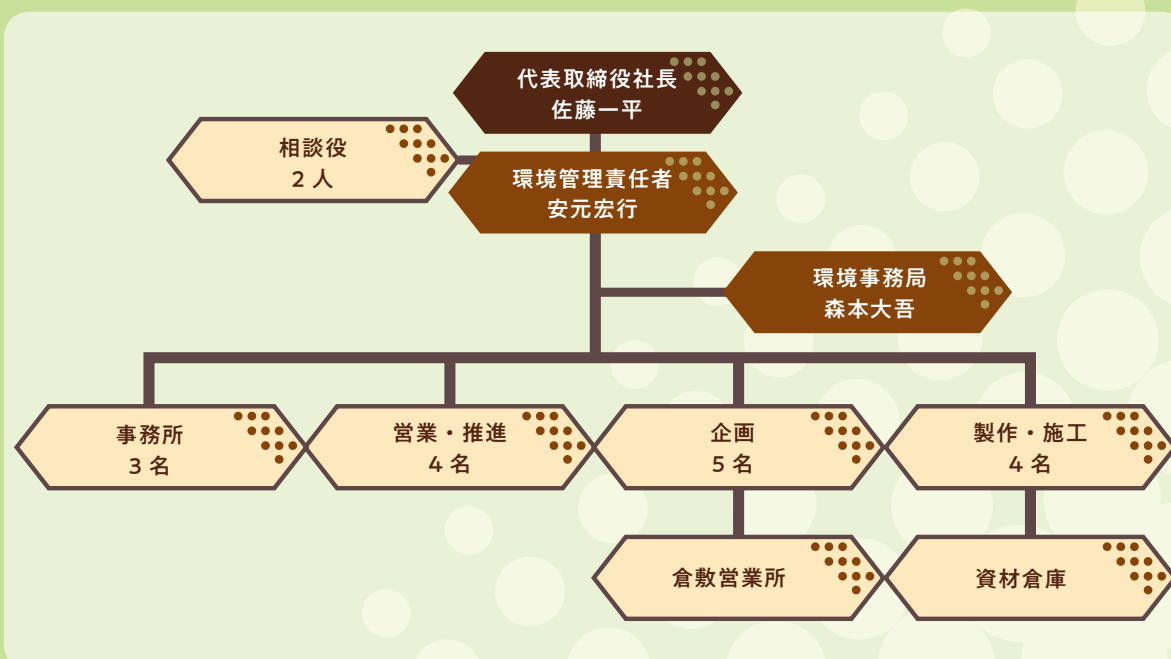
2019年7月1日 改訂

株式会社双葉店飾社

代表取締役社長 佐藤 一平

3.組織の概要

1. 事業者名及び代表者名
株式会社双葉店飾社 代表取締役社長 佐藤一平
2. 事業所所在地
本社・工場 | 〒700-0951 岡山市北区田中 126-101
倉敷営業所 | 〒710-0046 倉敷市中央 1-7-14
資材倉庫 | 〒700-0945 岡山市南区新保 895-2
3. 環境管理責任者及び連絡先
環境管理責任者 | 安元宏行
連絡先 TEL | 086-244-1133
FAX | 086-244-1199
E-mail | futaba@gradis28.co.jp
4. 事業の内容
展示ディスプレイ、店舗内・外装、
屋内・外サイン製作施工、イベント企画・設営
5. 事業の規模
資本金 | 3000 万円
敷地面積 | 1157 m²
従業員数 | (株)双葉店飾社 19 名
6. レポートの対象期間
57期(2023年7月1日～2024年6月30日)
7. 登録範囲
全事業、全組織を対象とする。



4.環境経営目的とその実績

57期(2023.7～2024.6)【中間期目標設定期間：基準値との比較】

環境目標項目		55期 基準	57期 目標	57期 実績	評価	長期目標 (56～58期) 55期の実績を基準 として3年毎に更新
二酸化炭素の削減	電力 (kWh/年) 増減率	40,536	39,319 3%減少	45,932 11%増加	×	56期 39,725 2%以上減 57期 39,319 3%以上減 58期 38,509 5%以上減
	ガソリン (ℓ/年) 増減率	6,476	6,346 3%以上減少	6,403 2%減少	△	56期 6,346 2%以上減 57期 6,346 3%以上減 58期 6,281 5%以上減
	軽油 (ℓ/年) 増減率	4,496	4,361 3%以上減少	4,684 4%増加	×	56期 4,406 2%以上減 57期 4,361 3%以上減 58期 4,271 5%以上減
二酸化炭素 排出量	Kg-CO2	122,898	132,095	127,362	×	56期 12,004 2%以上減 57期 11,921 3%以上減 58期 11,675 5%以上減
廃棄物 排出量	一般廃棄物 (t/年) 増減率	5.18	5.024 3%以上減少	7.51 44%増加	×	56期 5,076 2%以上減 57期 5,024 3%以上減 58期 4,921 5%以上減
	産業廃棄物 (t/年) 中間処理 増減率	11.49	11.26 2%以上減少	18.550 161%増加	×	56期 11,49 2%以上減 57期 11,26 2%以上減 58期 11,14 3%以上減
	産業廃棄物 再資源化率 (%) 増減率	74.85	77.85 3%以上増加	69.9 3%以上増加	×	56期 76,85 2%以上減 57期 77,85 3%以上増 58期 79,85 5%以上増
上水使用料(m³/年) 増減率		179	173 2%以上増加	192 7%以上増加	×	56期 175 2%以上減 57期 173 2%以上減 58期 170 3%以上減

評価】○：目標値更新 △：基準値のみ更新 ×：どちらも達していない

化学物質使用量：PRTR法対象物質の量は少量ですが、適正管理に努めます。

産業廃棄物の再資源化率=再資源化量/産業廃棄物総排出量=8.600t/11.490t=74.847…%

5-1.環境経営活動計画

実施比較
内容、取組結果

【3年間の実績比較】

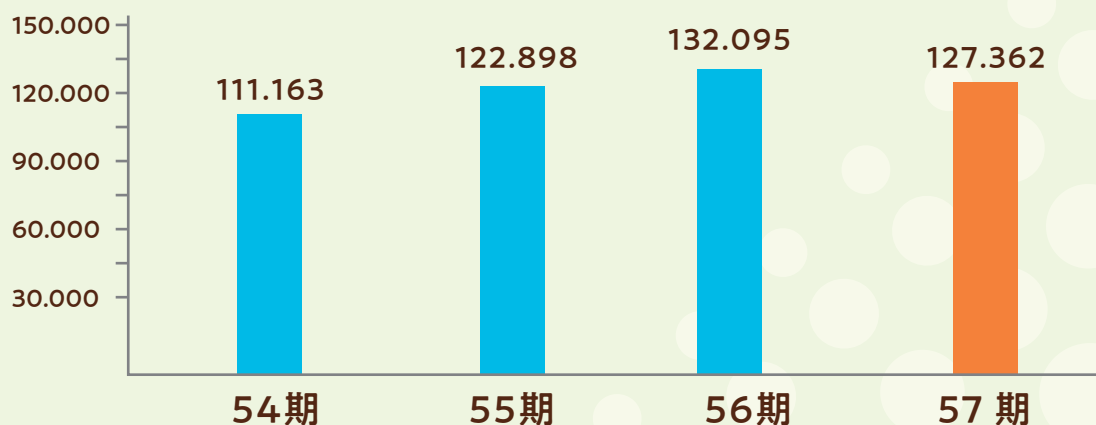
項目	単位	55期実績	56期実績	57期実績
二酸化炭素排出量	kg-CO ₂	122,898	132,095	127,362
電力使用量	kWh	40,536	45,216	45,932
ガソリン使用量	ℓ	6,476	6,574	6,403
軽油使用量	ℓ	4,496	5,074	4,684
廃棄物排出量	t	16.67	40.852	26.06
(内 一般廃棄物)	t	5.18	7.282	7.510
(内 産業廃棄物)	t	11.49	33.57	18.550
上水使用量	m ³	179	195	192

※購入電力の二酸化炭素調整後排出量係数は53期から0.618kg-CO₂/kWh（中国電力）を使用しています。

1 - ① 二酸化炭素の削減

CO₂

二酸化炭素排出量の推移



二酸化炭素排出量に関連してる項目を見ると、電力・ガソリン・軽油の使用量はどれも目標を達成できなかった。

普段の行動をより意識して、更に削減に取り組んでいきたい。

5-2.環境経営活動計画

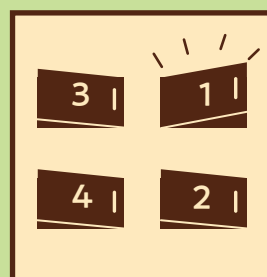
実施比較
内容、取組結果

1-② 二酸化炭素の削減

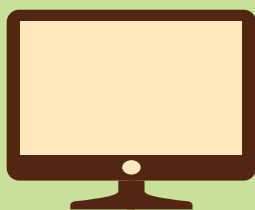
電気使用量の削減



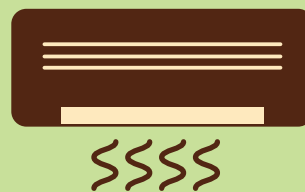
スイッチに節電シールを貼り、
節電を促す。



電灯スイッチを分けて
使用箇所以外の消灯



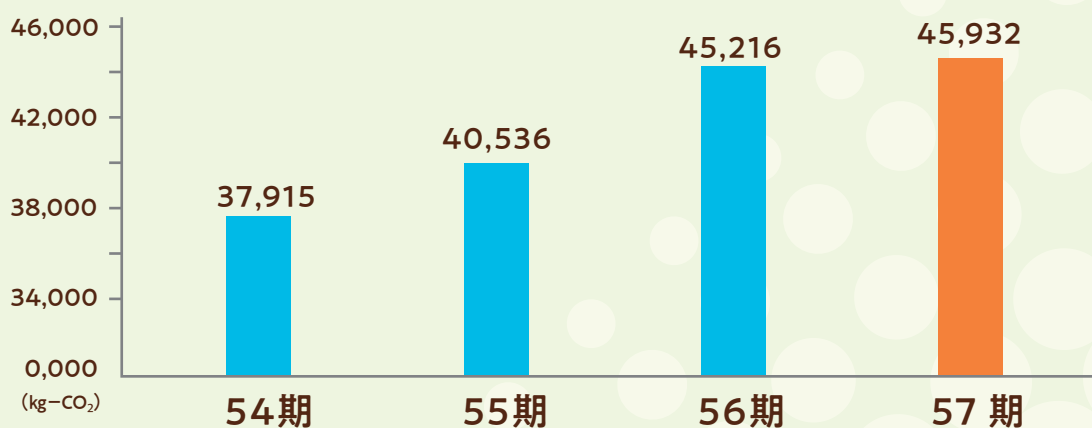
昼休み、退席時の
PCのスリープ・モニターのOFF



エアコン適正温度運転



電気使用量の推移



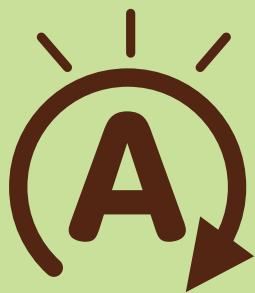
売上も回復しつつある中で、社内作業時間も増え、電力の使用量も増えた。
節電意識はあるものの、電気料金も上がってきているので、
日々の細かい電気消費も意識していきたい。

5-3.環境経営活動計画

実施比較
内容、取組結果

1-② 二酸化炭素の削減 ガソリン・軽油使用量の削減

7 エネルギーをみんなに
そしてクリーンに



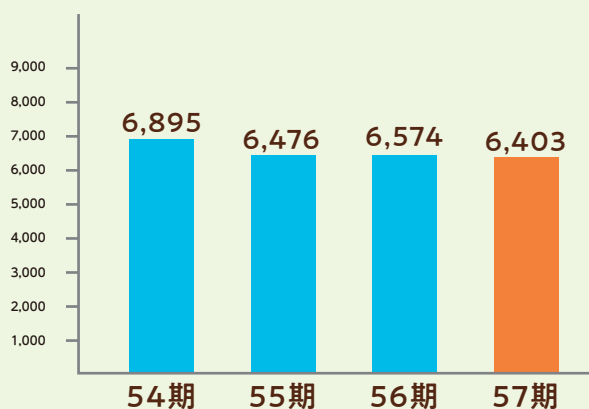
作業者の使用時以外の
アイドリングストップ
エコドライブの推進



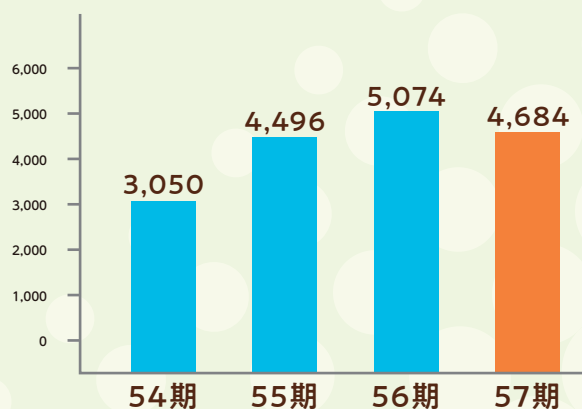
同一現場へは、最小限の
台数で移動する



ガソリン使用量の推移



軽油使用量の推移



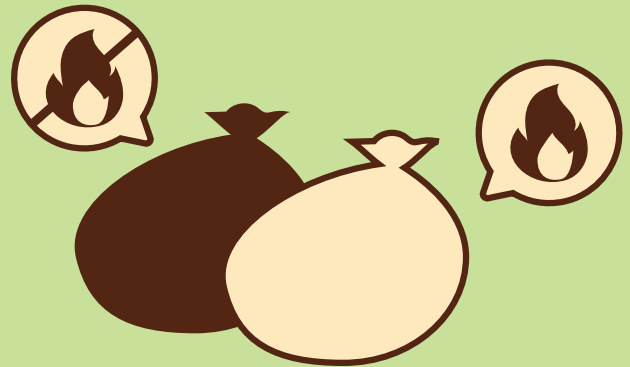
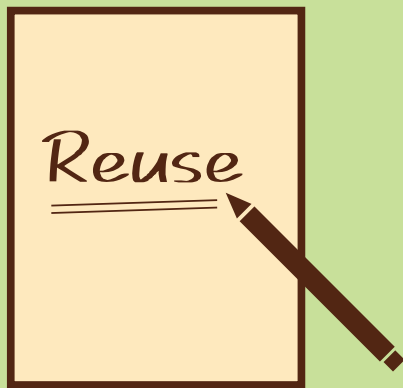
ガソリン、軽油使用量は毎年減ってきているが目標値には達成できなかった
引き続き車の台数や道筋など低減できる部分をその都度確認し
このまま継続して取り組んでいきたい。

5-4.環境経営活動計画

実施比較
内容、取組結果

2 廃産物排出量の削減

12 つくる責任
つかう責任



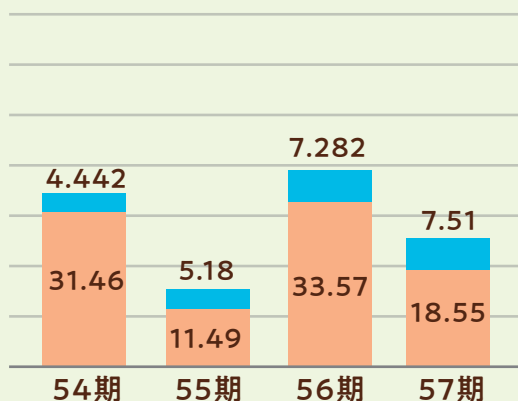
両面出力、裏面使用、メモ用紙として使用するなどコピー用紙を無駄なく活用する画面上で確認し、ミスコピーを軽減する

撤去物など、こまめに分類分けし再利用できる物は再利用する。3Sを徹底する。



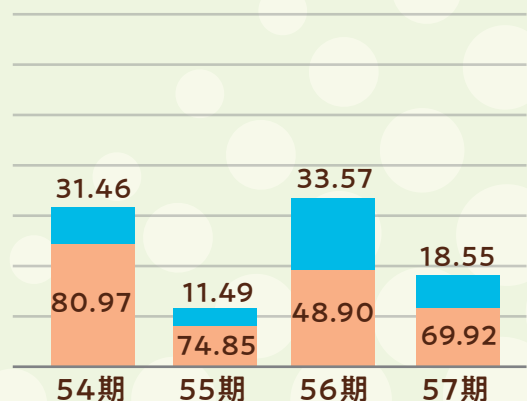
廃棄物排出量の内訳

■ 産業廃棄物 (t) ■ 一般廃棄物 (t)



廃棄物排出量と再資源化率の推移

■ 産業廃棄物 (t) ■ 一般廃棄物 (t)



産廃マニフェストと記録管理はきちんと行っているが、前年よりは排出量の削減できた。次回も、産廃物の仕分けと3sを意識し、産廃物の低減を心がけを継続させていきたい。

5-5.環境経営活動計画

実施比較
内容、取組結果

3 上水使用量の削減

12 つくる責任
つかう責任



蛇口の閉め忘れをなくす。



トイレ設備のリフォームで
水を節約

4 環境への配慮

17

パートナーシップで
目標を達成しよう



スローガンの掲示



整理整頓



顧客にエコ材料を
提案する

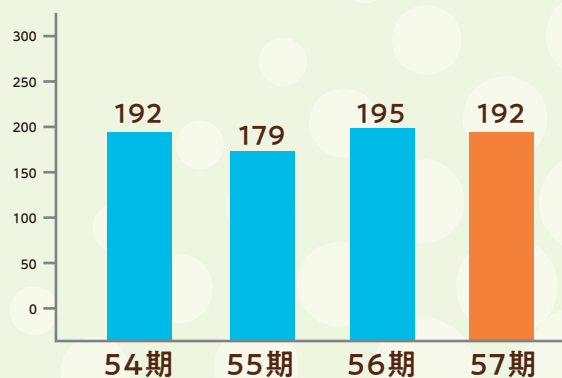


社内会議でエコ活動に
ついて報告



周辺地域の清掃

上水使用量の推移



社屋及び周辺の清掃及び整理整頓、
3sを心がけ、実行した。

6.環境関連法規

遵守状況の
確認・評価
違反訴訟の有無

当社に適用される下記の環境関連法規に関し、遵守状況についてチェックを行い違反の無いことを確認しました。

なお、関係当局からの違反等の指摘や訴訟等は現在までありませんでした。

環境法規等 名称	該当環境 負荷項目	該当要求事項	条項	許可・届出	管理・見直し 結果	遵守評価
廃産物の処理及び 清掃に関する法律	一般廃産物 紙くず	取引業者の 許可証確認（写し）	法2条3項 今4条4項	—	許可証確認	問題なし
	産業廃産物 廃プラスチック 金属くず、木くず がれき	●収集・処理業者それぞれ 契約書、許可証写し確認 ●排出時に、マニフェスト 交付、A,B ₂ , D,E票管理 (5年保管)	法12条3 法12条5則 8条の20 26～29	—	契約書、 許可証、 マニフェスト確認 (5年保険)	問題なし
		マニフェストD:90日、E:180日以内に 送付のない場合は報告		岡山市	都度	問題なし
		産業廃棄物保管基準		—	常時	問題なし
		「産業廃棄物管理票交付等 状況報告書」の提出		—	常時	問題なし
				6月提出	常時	問題なし
化学物質排出把握管理促進法 (PRTR法)		性状及び取り扱いに関する 情報（SDS）の受取・管理	法14条	SDS管理	使用量少量で 対象以下	適正管理
フロン排出抑制法		業務用機器の点検	法2条の3 16条	—	都度	業務用機器の 使用なし
消防法		消防訓練 (防火管理者の責務)	法8条の1 今3条の2	—	年1回	6月実施
		消防用設備等の 点検・報告	法17条の 3の3		年1回	6月実施予定
景観法・景観条例		景観デザイン指針の遵守	法第110条	—	都度	問題なし

7.次年度の取組内容

環境目標	58期目標 (55期の実績値を基準とする)	環境計画活動
1.二酸化炭素の削減	電力使用削減 削減率 5%以上	①休息時間の節電 ②未使用機械の電源OFF ③エアコンの設定温度（夏は28℃、冬は20℃） ④クール・ウォームビズに努める
	ガソリン使用削減 削減率 5%以上 軽油使用削減 削減率 5%以上	①同一現場へは、最小限の台数で行く ②車の点検・整備
2.廃棄物削減	一般廃棄物削減 削減率 5%以上 産業廃棄物削減 削減率 3%以上	①コピー用紙の両面使用 ②デザイン校正出力のモノクロ化 ③在庫処理・余った材料の積極的使用 ④会議資料のペーパーレス化 ⑤産廃ゴミ等のマニフェストの管理 ⑥排出ゴミの記録管理 ⑦環境に配慮した設計・施工・提案
3.上水使用量削減	削減率 3%以上	①手洗い時の節水 ②漏水チェック
4.環境への配慮	《清掃実施回数》 事務所 毎日 他の部署 週3回 水まわり 週1回	社屋及び周辺の清掃及び整理整頓
5.化学物質の管理		①化学物質の適正使用・管理 (使用量把握・室内換気の徹底) ②漏水チェック

8.代表者による

全体評価と
見直しの結果

環境に配慮した環境経営方針を基に、社員全員で積極的に取り組みをすすめています。環境仕保全への配慮は常に意識できていると思います。

地域と、お客様に配慮した作業を行い、環境関連法規制等の遵守と、問題点の是正処置を実行していき、さらに改善できるように、創意工夫し、地域への貢献活動に取り組んでいきたいと思っています。

株式会社双葉店飾社

代表取締役社長 佐藤一平



®

エコアクション21

認証・登録番号0000334



Futaba

株式会社双葉店飾社